

令和7年度活動方針

佐賀県金融広報委員会は、佐賀県経済の健全な発展と豊かな県民生活の実現に貢献することを目的に設立された団体として、中立・公正な立場から、「金融経済教育実践への支援」、「金融経済に関する情報提供」を主要なテーマとして広報活動や実践活動への支援を行ってきた。

金融・経済は誰もが一生を通じて関わり続けるものであり、安心かつ豊かな生活を実現させるためには、これらに関する理解を通じ、県民一人ひとりの「生きる力」「自立する力」を高めていくことが重要である。

学習指導要領の改訂を踏まえた学校教育の変化、人的資本経営に対する注目の高まり、新 NISA の開始、iDeCo の拡充、詐欺的投資勧誘に代表される金融トラブル事案の高止まりなど、様々な場面において、金融経済教育の重要性が再確認される状況にある。

こうした中、国全体として、中立的な立場から、金融経済教育の機会提供に向けた取組みを推進するため、令和6年4月に金融経済教育推進機構(J-FLEC)が設立され、8月から本格的に事業を開始したところである。このような中、県民各層への積極的な金融広報活動、機構のもとでの円滑な事業展開が求められる。

このような現状と課題及び本委員会が果たすべき役割を踏まえ、関係機関との連携の下、令和7年度も引き続き、学校や地域での金融経済教育の実施並びにその機会の拡大と質の向上に着実に取り組んでいく。